

2021年12月吉日

会員各位

一般社団法人日本開発工学会
第8回総合シンポジウム実行委員会
実行委員長 木下 智雄

**日本開発工学会 第8回総合シンポジウムのご案内&参加者募集
「付加価値生産性の向上を実現するデジタル技術の応用とデジタル教育」**

拝啓 立冬の候 会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

今回のテーマは『付加価値生産性の向上を実現するデジタル技術の応用とデジタル教育』としました。

今後の人ロ動態予測を見ると、日本全体の人口は少しづつ減少するものの、65歳以上の人口は増える傾向にあります。一方でこれからは生産年齢人口の減少が見込まれており、社会保障費の確保や累積財政赤字を解消するためには、一人あたりの付加価値生産性を高め、それらに充てる原資を生み出す必要があります。付加価値生産性を高めるためには、起業、プロダクトイノベーション、プロセス改革が求められることから、本テーマといたしました。

入江満 氏 (MI-6 株式会社)、南部洋志 氏 (同)、土山真由美 氏 (ハマゴムエイコム株式会社)、小山武志 氏 (駒澤大学) の4名の講師による基調講演を、2日間に分けて行います。

つきましては、本シンポジウムの参加者を募集いたしますので、会員の皆様のお申込みをお待ち申し上げております。

敬具

記

- 日時：1日目：2022年1月19日（水）18：30～20：00
2日目：2022年1月21日（金）18：30～20：00
- 場所：オンライン（ZOOM）開催（一般社団法人日本開発工学会事務局本部）
- 総テーマ：「付加価値生産性の向上を実現するデジタル技術の応用とデジタル教育」
- 主 催：一般社団法人 日本開発工学会
- 参加費：無料

【申込方法】参加申し込みにつきましては1月18日（火）までに、次の方法にて
お申し込み下さい（詳細後掲）。なお、1日のみの参加も可能です。
Eメール：office@jpmot.org、またはFAX：03-6276-2424
「氏名、所属、E-Mail、電話番号、を記入して下さい」

【タイム・スケジュール】

<1日目（2022年1月19日）>

◆開会の辞 会長	佐藤 一弘	18:30
◆開催目的 シンポジウム実行委員長	木下 智雄	18:35
◆基調講演 MI-6 株式会社 執行役員 入江 満		18:45
「急速に広がる MI（マテリアルズインフォマティクス）の活用と先端事例」		
執行役員 南部 洋志		
「リーディングカンパニーの MI 活用」		
◆総括 シンポジウム実行委員長	木下 智雄	19:55

<2日目（2022年1月21日）>

◆運営要領 シンポジウム実行委員長	木下 智雄	18:30
◆基調講演 ハマゴムエイコム株式会社 土山 真由美		18:35
「企業における ERP システム導入の取組みと課題」		
駒沢大学大学院商学研究科 小山 武志		
「大学における ERP 教育の取組みと課題」		
◆総括 シンポジウム実行委員長	木下 智雄	19:55
◆第4回 研究発表大会審査結果 実行委員長 佐藤 一弘		

<1日目（2022年1月19日）>

基調講演 入江 满 MI-6株式会社 執行役員

【講演概要】

研究・開発・生産におけるMI（マテリアルズインフォマティクス）の活用可能性、企業・アカデミアにおけるMIの活用事例について、ご講演いただきます。

【講演者プロフィール】

MI-6株式会社 執行役員（データサイエンス統括）

東京工業大学生命理工学部卒業、同大生命理工学研究科修了。大学ではバイオインフォマティクスを専攻。統計解析・データ可視化・ソフトウェア開発などの技術を学ぶ。三菱総合研究所、中国大手ITベンチャーを経て現職。

基調講演 南部 洋志 MI-6株式会社 執行役員

【講演概要】

MI（マテリアルズインフォマティクス）先端企業の活用のイメージについて、ご講演いただきます。

【講演者プロフィール】

MI-6株式会社 執行役員（miHub事業部長）

東北大大学院工学研究科材料システム工学修了。大手メーカーにて窒化ガリウムの研究開発、国家プロジェクト、新規事業・技術戦略策定に従事。米系戦略ファーム、組織開発ファーム、SaaSスタートアップ代表取締役を経て現職。

<2日目（2022年1月21日）>

基調講演

土山 真由美 ハマゴムエイコム株式会社 技師

【講演概要】

DXの推進に必要とされるERPシステムの導入は、日本の多くの企業で失敗しているといわれている。大手ベンダの提案を担い、様々な企業でERPシステムの導入を推進してきた中での課題と取り組みを紹介する。

【講演者プロフィール】

ハマゴムエイコム株式会社に入社後、SAPジャパン株式会社に出向し、様々な顧客のプロジェクトを推進してきた。近年はオープンソースを活用した中堅中小企業向けの業務改革からシステム導入を推進している。

また、並行して岩手県を中心に地域に根差した人手不足に対するロボットシステムの活用の研究を行っている。日本開発工学会理事。

基調講演

小山 武志 駒澤大学大学院商学研究科 非常勤講師

【講演概要】

企業の基幹系システムは四則計算だけの単純な伝票処理の集合である。一方で様々な構成要素、業務や会計の概念が絡み合う複雑なシステムでもある。当講演は駒澤大学大学院商学研究科と経済学部でのERPの仕組みの教育を報告するものである。この授業の狙いと成果を報告し、併せて日本のIT化の弱点を問題提起したい。

【講演者プロフィール】

Veson Nauticalにて大型船舶運航管理システムのコンサルタントの傍ら駒澤大学非常勤講師。新潟大学人文学部で実験心理学を専攻、信越ポリマー（株）をはじめ、国内外のメーカーのIT管理者、コンサルティング会社あるいはシステムベンダーでの経験あり。英国国立ウェールズ大学MBA、京都情報大学院大学情報技術修士（専門職）。日本開発工学会理事、経営情報学会会員。



一般社団法人
日本開発工学会

—ビジネス創造に関するすべての事柄を研究する—

第8回総合シンポジウム実行委員会（代表者）

実行委員長	木下 智雄（株式会社東京海上研究所）
運営委員長	小平 和一朗（一般財団法人アーネスト育成財団）
事務局長	中山 隆敏（株式会社メディカルパーカフェクト）

日本開発工学会 第8回総合シンポジウム本部事務局 連絡先

e-mail : office@jpmot.org Tel : 03-6276-6260 Fax : 03-6276-2424

所在地：〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-57-2 ドルミ代々木704号

一般社団法人アーネスト育成財団内 一般社団法人日本開発工学会事務局

日本開発工学会 第8回総合シンポジウム参加申込書

- 申込締切 : 2022年1月18日（火）*厳守
- 送信先 : 日本開発工学会第8回シンポジウム事務局 office@jpmot.org
- 参加資格 : 日本開発工学会会員

参加シンポジウム（参加する日に○を付けてください）

（ ）1日目：2022年1月19日（水）18：30～20：00

（ ）2日目：2022年1月21日（金）18：30～20：00

氏名		所属	
連絡先住所（勤務先・自宅）			
電話		FAX	
E-mail			

お問合せ：日本開発工学会第8回総合シンポジウム事務局

office@jpmot.org Tel:03-6276-6260